

宇佐市教育委員会便り

平成24年1月6日 No.1

宇佐市教育委員会



教育長 近藤一誠

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新年を迎えるにあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は宇佐市教育行政の推進にあたり一方ならぬご支援、ご協力を賜りましたことに心から感謝申し上げます。

さて、宇佐市教育委員会ではこれまで『子どもたちに誇りと希望、そして夢を』を学校教育指導方針として定め、次世代を担う子どもたちが夢に向かって前進できる教育環境の充実に取り組んで参りました。しかし、少子高齢化や情報の進展、経済的格差の増大、価値観の多様化などに伴い、子どもたちが共に生きるための知識や技能を身に付けることが一層必要となってきております。

このようなことから、宇佐市教育委員会では、社会がどのように変化しても自ら考え行動し、新たな価値を生み出す「生きる力」を持った人材の育成に積極的に努め、学んで良かった、住んでよかったと言われる教育環境の整備に努めて参りたいと考えております。引き続き皆様方のご協力をご支援をお願い申し上げます。

教育委員研修



大分県歴史博物館



長洲公民館

12月21日(水)に第14回定例教育委員会の前に大分県歴史博物館にて研修を行いました。「双葉山生誕100年特別展」が開催され、今回初めてふるさと宇佐に里帰りすることとなった、遺族所有の朝倉文夫作の双葉山像や双葉山愛用の火鉢をはじめ双葉山に関する資料の解説を聞きながら見学しました。同時開催の企画展「念仏 こころの安穩を求めて」では、大分県に伝わったさまざまな信仰の遺産をもとに、阿弥陀信仰の歴史と文化を学びました。今年度は、7月に図書館施設の見学、10月、11月には、学校訪問(和間小、長洲中、八幡小、糸口小、天津小、西馬城小、院内北部小、南院内小、深見小、横山小、長峰小)に行き、各学校の特徴、学校運営方針などの説明を受け、昼食には、宇佐給食センター、南部給食センターで試食をいただきました。1月は、校舎の増築工事をしている駅館小、駅川中、改築中の北馬城小の工事進捗状況の視察予定です。



県庁 表彰伝達式



半田剛元教育長は、8年10ヵ月に渡り、宇佐市教育長として教育行政において尽力されたことにより、平成23年10月14日文部科学省講堂で地方教育行政功労者表彰を受けられました。



宇佐神宮清掃



7月3日(日)宇佐の文化財を守る会による宇佐神宮清掃作業の様子です。宇佐の文化財を守る会を中心として、市内の諸団体(若宮神輿かつごう会や宇佐文化財愛護年団等)、社会教育課文化財係など総勢100名が共同で清掃作業を行いました。

宇佐神宮・国東半島を世界遺産にする会講演会



11月9日(水)、宇佐神宮参集殿において、宇佐神宮国東半島を世界遺産にする会の講演会を行いました。
講師:菅原信海氏(早稲田大学名誉教授、京都妙法院門跡(三十三間堂本坊) 門主)
題目:「八幡神そして八幡大菩薩」
参加者:約180名

神宮の檜皮葺屋根の修復現場公開



期間:11月1日から11月20日まで
場所:宇佐神宮上宮
内容:上宮の脇殿である春日神社の屋根の葺き替え工事の保存修理工事について、県外観光ツアー客及び県民・市民を対象とし、建造物の構造や職人の伝統技法等の檜皮屋根の葺き替え工事を解説しながら一般公開し、地域振興や観光振興に寄与しました。300名ほどの参加者がありました。



1月の主な行事予定

日	曜	行 事
6	金	教委定例課長会議
8	日	宇佐市成人式
9	月	市子連作品展
10	火	小中学校3学期始業式
14	土	宇佐市消防出初式
14	土	第7回市民環境歴史教室 講師:高崎章子「長者屋敷遺跡の調査と今後の展望」
17	火	校長・所長会
19	木	戦跡見学(武蔵東小学校5年生32名)
21	土	戦跡巡り(福岡県生協)
21~22	土日	九州地区スポーツ推進委員研究大会
23	月	宇佐市立学校衛生委員会
24	火	教頭会
26	木	第58回文化財防火デー (宇佐神宮・大楽寺・大善寺・善光寺・龍岩寺・真宗大谷派四日市別院)
27	金	中津地区公連第2回研究集会
29	日	第8回子ども体験教室
29	日	第12回宇佐・高田地域スポーツ少年団駅伝競走大会
1/14~3/4		「郷土の天才画家・横手貞美展」 ~佐伯祐三と描いたパリ~ 図書館
~1/31	火	「第55回西日本読書感想画コンクール出品作品展」

イクメンパパの料理教室



全4回のイクメンパパの料理教室が終了しました。
【メニュー】鶏つくね丼(卵焼き、小松菜のカボスごま和えのせ)根菜の味噌汁、アボガドグリーンサラダ、わらびもち
写真は、平成23年9月23日(金)父親8人子ども12人の参加でした。場所: 駅川公民館

12月宇佐子ども体験教室(ケーキ作り)



講師の衛藤めぐみさん指導のもと、午前と午後に分かれ、班ごとにケーキ作りに挑戦しました。卵を割ったり泡立てたりと、協力しながら楽しそうに取り組めました。そして、世界に一つだけのオリジナルケーキを一人一つずつ完成させ、にっこり笑顔でケーキを抱えて帰宅しました。

日時:平成23年12月18日(日)
市内小学校3,4年生 参加者19名
場所: 四日市公民館



九州地区市町村教育委員研修会に教育長が出席して



教育講演『夢と教育』
講師 熊本県知事 蒲島郁夫

蒲島知事は、終戦後に両親、兄弟6人で満州より現在の熊本県山鹿市に帰ってきました。高校3年生まで米のご飯を食べたのは正月とお盆だけだったそうです。家族全部で家計を支えるため、兄弟全員で新聞配達をし、その新聞配達の中で良かった点は2つあり、1つは、新聞配達後1部だけ残した新聞を読むことで、新聞を読む速度、本を読む速度が非常に速くなったということ。もう1つは、毎日自転車に乗るので足腰が強くなったことです。高校を卒業して夢は大きかったけれども、大学に行く選択肢はなく、地元の稲田村農協に勤めました。2年間働いて勤労青年がアメリカで研修する農業研修制度アイダホ州で働き、ネブラスカ大学で畜産学を学び、ハーバード大学の大学院で政治学を学ぶことができたそうです。日本に帰ったときは、32歳。33歳から筑波大学の教授、50歳から東京大学法学部の教授になります。そして10年間働いたのち、転機が訪れます。小さい頃からの夢『政治家』になりたいということ熊本市知事で実現しました。蒲島知事には、4つの夢があるそうです。1つは、品格ある熊本づくり。もう1つは、熊本の経済発展。次の2つが重要で、1つは、長寿を恐れない社会を作ること。そして『夢のある教育』です。夢のある教育の政策の3つは、小・中・高に行きついで出前講義、もう1つは、貧困の連鎖を教育で断ち切る、そして教育のインセンティブつまり目標への意欲を高める刺激を与える、具体的には、高校生に東大の授業を受けさせる機会を作ることだそうです。「ただ夢を持つだけではなく、夢に向かって一歩を踏み出す、その一歩を踏み出すことが大事です。踏み出したら期待値を超えるために120%の努力をして、夢に向かって一歩進んでいく、そしてこの繰り返しが人生ではないかと思っています。」という内容の1時間にわたる教育講演でした。

公立学校の耐震状況調査

(H23.4.1)		(H24.3.31)	
	耐震化率(%)		耐震化率(%)
宇佐市	69.4	→	70.9
中津市	67.0		
豊後高田市	86.4		

市内の小中学校31校の校舎・体育館計86棟のうち1981年以前の旧耐震基準で建築した26棟。その診断で耐震性が不十分だったり、老朽化で耐力度が低かった校舎5棟と体育館4棟を改築とし、基準を下回った校舎5棟と体育館8棟を補強とした。

【改築】*11年度→北馬城小*12年度→長洲小*和間小*13年度→八幡小【耐震補強】*11年度→南院内小*12年度→横山小*13年度→院内中部小*14年度→駅館小、西馬城小



宇佐市小中高一貫教育

安心院小と院内中は、それぞれ、宇佐からあげと空き家の活用法という地域の教材をテーマにした『不思議探求科』の授業をした。安心院小は、宇佐からあげの盛り上げを図っている「からあげ探検隊」をゲストに招き、院内中は、事前に現地を訪ねて調査をした町内6地区の空き家活用法についてプレゼンテーションした。(文部科学省研究開発学校に係る第6回研究会)

思考力
表現力
判断力 } の育成と向上を目指して